

【記載例】

電波伝搬障害可能性判定依頼書

令和〇〇年□□月△△日

九州総合通信局長 殿

建築主住所 熊本県熊本市西区春日 2-10-1

建築主氏名 総務九州建設株式会社
代表取締役 総務 太郎

次のとおり高層建築物等の計画を別紙の図面を添えて提出するので、障害可能性の判定を依頼します。

1	建築主氏名又は名称及び住所 熊本県熊本市西区春日 2-10-1 総務九州建設株式会社 代表取締役 総務 太郎 電話 096-326-xxxx 番
2	工事の種別 新築
3	敷地の位置（地名・地番） 熊本県熊本市西区春日●-●-●
4	高層建築物等の最高部の高さ 地表高： 70.0 m (G L) 海拔高： 80.0 m (S L)
5	高層部分の構造及び主要材料 構造：鉄筋コンクリート造 材料：鉄筋、コンクリート
6	工事着手予定年月日 令和 〇〇年 △△月 □□日
7	工事完了予定年月日 令和 ●●年 ▲▲月 ■■日
8	その他参考となる事項 ・建築物の主な用途：共同住宅 ・連絡先 会社名：株式会社総務設計コンサルティング 電話番号：096-326-xxxx 担当者名：九州 太郎 ・その他：仮設物（クレーン等）使用なし

注 この依頼に基づいて行われる判定は電波法第102条の5に基づく障害の発生の判定を行うものではありません。

工事請負人等が決まりましたら「高層建築物等予定工事届」を再度提出して下さい。

※ 記載要領及び添付書類については、高層建築物予定工事届をご参照ください。